

景観への配慮

新総合体育館が立地を予定している本港区エリアは、錦江湾や桜島の良好な景観を有することから、今後の整備に当たっては、以下の点に配慮することとする

鹿児島市の景観条例に基づく景観計画において、城山展望台からの桜島の眺望を確保するため、建物の高さ制限が設けられていることから、これを遵守して検討を進める

イメージ①

市街地からの桜島の眺望について、みなと大通りや朝日通り、マイアミ通り、パース通りなどからの眺望に留意して検討を進める

イメージ②, ③, ④

また、整備に向けての検討に当たっては、海から見た市街地などの景観にも留意する

イメージ⑧

新総合体育館の桜島側に隣接するウォーターフロントパークについては、現状のままとすることとし、これまでどおり、県民の憩いの場として、散策やウォーキングをしながら、また、スポーツや食事をしながら、錦江湾や桜島の眺望を楽しむことができる空間を確保する

イメージ⑤, ⑥

また、隣地に整備する多目的広場については、ウォーターフロントパークとの一体的な景観に留意する

イメージ⑦

総合体育館の整備に当たっては、その施設のデザインなどが本港区エリアにふさわしいものであることや、新たに展望スペースなどを設置することにより、来場者が桜島や錦江湾の眺望を楽しめる新たな空間を創出する方向で検討を進める

スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ①

＜城山展望台からの桜島の眺望＞

※景観計画による高さ制限への適合が必要



- 現在の景観とほとんど変わらない
- 景観計画による高さ制限には影響しない
- ↓ スポーツ・コンベンションセンター 高さ 25～30m程度



スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ②

〈みなと大通りからの桜島の眺望〉



○ 整備後も現在の眺望に変化なし



スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ③

〈朝日通りからの桜島の眺望〉



○ 整備後も現在の眺望に変化なし



スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ④

＜マイアミ通りからの桜島の眺望＞



○ 現在、桜島はほとんど見えない（裾野が若干見える程度）

○ 整備後は、通りから南側の建物の背後に施設が見える

↓スポーツ・コンベンションセンター



スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ⑤

＜ウォーターフロントパークからの桜島の眺望＞



○ 整備後も現在の眺望に変化なし



スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ⑥

＜ドルフィンポート跡地からの眺望＞

～新たな展望スペース（4階展望デッキ）からのイメージ～



○ 錦江湾と桜島が一望できる



スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ⑦

〈敷地周囲からの鳥瞰イメージ図（上空から）〉



※本ページの図は、施設の規模感等を示すために作成したもの。施設のデザインは、本港区エリアにふさわしいものとなるよう今後検討

スポーツ・コンベンションセンター整備後の景観イメージ⑧

〈敷地周囲からの鳥瞰イメージ図（海上から）〉



※本ページの図は、施設の規模感等を示すために作成したもの。施設のデザインは、本港区エリアにふさわしいものとなるよう今後検討